

1. はじめに

2月もニューヨーク州では春とは名ばかりの、図1に示すような木が凍り付くほどの厳しい寒さが続いています。暖かな春が待ち遠しいですが、それがやって来るのはまだ先のようにです。また、私は今月の16日及び17日にサンフランシスコで開催されたキャリアフォーラムへ参加してきました。その際、私はロチェスターとサンフランシスコを飛行機で往復しましたが、直行便がないため片道12時間を費やしました。キャリアフォーラムとは、主に海外の大学へ留学している日本人学生を対象とする世界各地で開催されている就職活動イベントです。今年、サンフランシスコキャリアフォーラム2019に参加した企業数は27社で、それらの企業の8割が情報関係の企業でした。今回のレポートでは、私が履修している春学期の授業内容及びサンフランシスコキャリアフォーラム2019での経験などを記述します。



図1. 凍っている木

2. 授業内容

2.1 春学期の授業

2.1.1 Graduate Writing & Reading

授業中、学生たちは先生と一緒に様々な分野の論文を読んで、それらの論文の構成を議論しています。その際に、授業の資料として論文だけを用いるため、私は自分の知らない沢山の学術的な英単語を目にします。将来、私は文語的な英語を使用して会話ができるようになりたいと考えています。そのため、この授業は私にとって大変有意義な経験となっています。2月の中旬には、学生たちは自国で問題になっている出来事と、その出来事に関する解決策が明記されている記事をインターネットで見つけ、その記事の解決策を評価して新しい解決策を提案するという課題を先生に提出する必要性がありました。先生は学生たちが提出する課題を3日以内に添削して返却してくれるので、学生たちは課題の復習を早い段階で行うことができます。

2.1.2 Academic Speaking & Listening

2月初旬に、私たちはリスニングの試験を受けました。試験時間は2時間で、試験に使用された動画の再生時間は約30分でした。動画の内容は、Uberの創業者であるTravis KalanickがアメリカでUberをどのようにして人々の生活に浸透させたのかというものでした。試験問題は16問で、私たちは講師が指定した単語を用いて問題の答えを記述しなければなりません。2月中旬の授業では、学生たちは個人で約10分間のプレゼンテーションを行いました。プレゼンの題目を選ぶ時には、自分たちの専攻とマッチするテーマを選ばなければなりません。そのため、私は『日本の太陽光発電の現状と今後の展望』について発表しました。私が発表の際に使用したスライドを図2に示します。

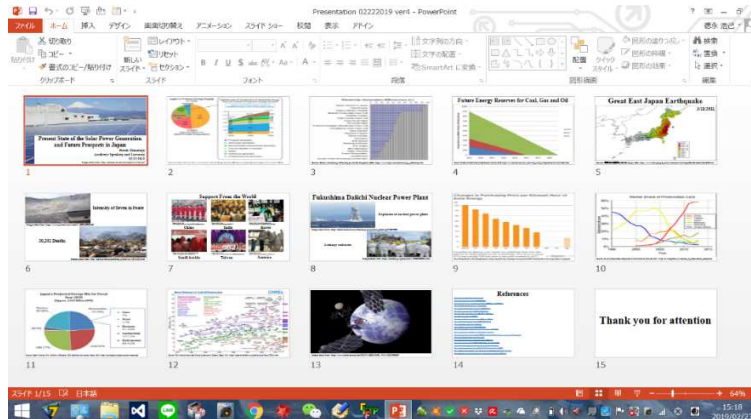


図2. 発表の際に用いたスライド

2.1.3 Beginning Spanish IA 201A - 01

この講義では、2月の初めに受講生たちはスペイン語の綴り字を見て正しく発音する仕方について学習をしました。2月の中旬以降には、私たちはスペイン語の人称代名詞や規則動詞、不規則動詞なども学びました。この講義を担当しているFrancia教授は、学生たちがスペイン語に興味を持ってもらうためにSpanish Clubへの参加を勧めています。私はスペイン語の知識を深めたかったので、今月からSpanish Clubに入部しました。このクラブの活動内容を図3に示します。図3から読み取れるように、キャンパス内では今後4,000以上のイベントが行われる予定です。学生たちはキャンパス内で行われるイベントの情報を下記に示すUniform Resource Locator (以下、URL) から確認することができます。

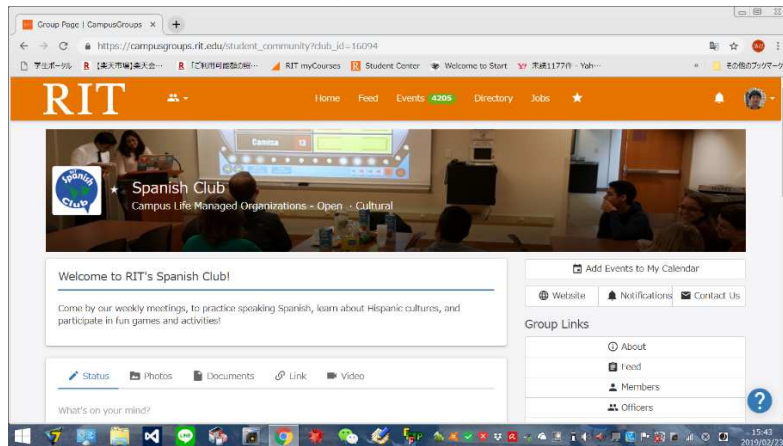


図3. Spanish Clubの活動内容

https://campusgroups.rit.edu/club_signup

2.1.4 Beginning Chinese I 201 - 02

このクラスでは、週に1回のペースで中国語のスピーキングとライティングのテストが実施されています。スピーキングテストの際には、学生たちはペアごとに分かれて教授が指定した複数の文章を会話するように読んで、中国語の発音を教授に評価してもらっています。そして、ライティングのテストでは、英語で書かれた文章を中国語に翻訳する問題や中国語の文法を英語に変換する問題などが出題されています。今月の初旬に私が受けたテストを図4に示します。また、この科目では教授から講義終了後に必ず課題が出されます。中国語と日本語の文字は類似するものが多いため、私は苦勞せずに中国語の講義を受講することができています。

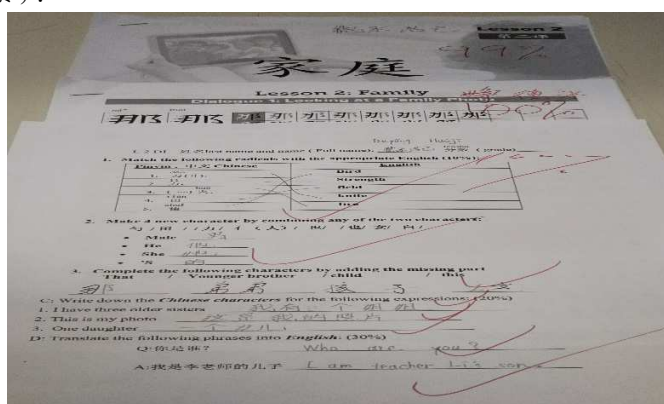


図4 私が受けたテスト

2.1.5 Discrete Mathematics 131 - 01

2月、私たちは完全グラフや2部グラフ、平面的グラフなどを学習しました。教授は学生たちに「今月に行われた講義の内容がグラフアルゴリズムを理解するための土台になります。」と仰っていました。私は、これまでグラフとプログラミングに繋がりがあると感じたことがありませんでした。しかし、私は、この講義を受講してからプログラミング学習にグラフ理論が如何に重要なことかを知ることができました。そして、このクラスを担当している教授は教え方が上手なので、学生たちは講義の内容を容易に理解することができています。

2.2 学習・研究時間

第1週：37時間 第2週：30時間 第3週：27時間 第4週：36時間 ※授業時間を除く

3. アメリカでのイベント

3.1 春節

春節とは中国の旧正月のことで、2019年の春節は2月5日にあたります。春節の歴史は非常に長く、春節の由来は複数あります。今学期、私は中国語の講義を受講しており、講義の際に王教授から春節の由来の1つを教えて頂いたので皆さんに紹介します。昔の中国では、旧暦12月30日の夜になると獰猛な獣が村に現れて人を食べていたそうです。村人たちは、この獣を追い払うために、食物を供えて獣を誘き出しました。そして、獣が食物を食べに来た時に、彼らは赤い服を着て松明を灯しながら爆竹をならして獣に奇襲をかけました。その結果、獣は驚いて逃げ出しました。人々は、この出来事を記念して毎年この時期に宴会を行うようになりました。春節の日、図5(a)に示す中国からの留学生が住んでいる家で私は友人たちと一緒に図5(b)に示す中国料理を食べました。



(a) 福を呼ぶための飾り



(b) 中国料理

図5. 春節の際に撮影した写真

3.2 Valentine's Day

バレンタインの日、キャンパス内では学生たちが1本のバラを1ドルで販売していました。その際、多くの男性が女性に渡すために、そのバラを購入していました。この日、私は韓国からの留学生と一緒に図6(a)及び(b)に示す料理を作りました。そして、私たちは、お互いの国の恋愛観やバレンタイン事情などを話しながら、作った料理を堪能しました。



(a) アップルパイ



(b) ヘルシーじゃない料理

図6. 作った料理

3.3 サンフランシスコキャリアフォーラム 2019

今月の中頃に、私はサンフランシスコキャリアフォーラム 2019に参加してきました。図7に示すようなキャリアフォーラムの情報を下記に示すURLによって確認することができます。サンフランシスコキャリアフォーラムは2日間だけしか開催されないため、ある企業からは「キャリアフォーラムの前日にサンフランシスコで面接しませんか?」という話を持ちかけられました。サンフランシスコキャリアフォーラムを通して、私は企業の人事及び社長たちとのディナーや面接などを体験することができました。最終的に、私は帰国後に複数の企業の役員たちと面接及び企業見学をすることが決まりました。また、このキャリアフォーラムへの参加を考えている学生たちは、キャリアフォーラムの公式サイトに予め個人情報を登録する必要があります。なぜなら、このサイトを通して新入社員を募集している企業の人事担当者が、登録されている学生の情報を見て興味が湧いた場合には、その学生は企業から留学生向けの採用試験に関するメールを頂くことができるからです。話が少し脇道に逸れますが、私は去年の10月にアメリカのJC Penneyでスーツを購入しました。その際に、私は日本人の体型にあうスーツを販売している店舗が少ないと感じました。サンフランシスコキャリアフォーラム当日には、私は会場でスーツを着てない女性の就活生と出会いました。彼女もアメリカでスーツを購入しようと考えていたのですが、彼女にあうスーツを見つけることができなかつたそうです。もしアメリカの大学へ留学を検討している学生でアメリカでもスーツを着る予定があれば、日本からスーツを持参することをお勧めします。

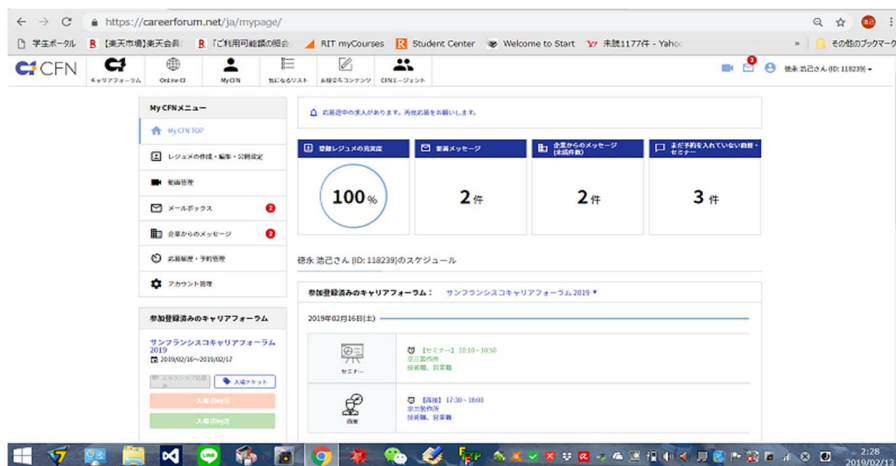


図7. キャリアフォーラムの公式サイト

<https://careerforum.net/ja/>

4 おわりに

これまで、私は自分の将来に関して具体的に考えたことがありませんでした。しかし、今月に入り、私は就職活動のために企業研究及び自己分析を行うようになってから、将来の自分を想像するようになりました。一度しかない人生を悔いなく生きるために、私は更に将来のことを真剣に検討していきたいです。

以上で2月分の月例報告を終了します.